

イジリ方はフリーダム!

カスタム
J.D.S. 天国

特殊なスペーサーでロービームを日本仕様にチェンジ!

並行輸入車の救世主…現る!

JDS wildstyle

JAPAN DOMESTIC STYLE
The more light!

天才的発想が
並行輸入車を救う
車検対応のロービーム対策!

北米からの並行輸入される魅力的なクルマたち。日本では販売されていない希少性、そして個性的なスタイルはマニアにとって垂涎のアイテムだが、並行輸入車の泣きどころは通行区分帯が逆なことから起きるヘッドライト配光の違いである。日本は左側通行、アメリカは右側通行という違いはハンドル位置の違いだけではなくヘッドライトの照射角も反対になってしまっているのだ。夜間にヘッドライトを点灯させれば、北米仕様モデルは歩道側ではなく対向車線側を照らしになってしまうことになり、これは照射角の問題だけでなく対向車のドライバーを眩惑することになり非常に迷惑である。また歩道側の配光が不足するなど安

全性の低下にもつながってしまった。そして、2011年からは車検取得時に並行輸入車にはヘッドライトのロービーム検査が加わり、新基準に適合しない場合には車検が通らないことになっているのだ。

そんな並行輸入車オーナーのお悩みを解決すべく立ち上がったのが、茨城県は水戸市に拠点を構える並行輸入車の専門ショップ「ワイルドスタイル」だ。アメリカにもオフイスを置く並行輸入車のスペシャリストはヘッドライトユニットを日本仕様

に交換したり、リフレクターを加工するなどの手間と高額な出費を抑え、簡単に日本仕様へとスイッチすることができるスペーサー「JDS」を開発したのである。

基本的な構造は装着されているバルブに簡単な加工を施し、スペーサーを装着するだけとお手軽なものだが、装着後は専用のテスターを使って照射角に調整する必要があるので全国に30店舗ほどある「LDS」販売協力店に問い合わせて欲しい。

今後、並行輸入車は新車、中古車に関わらず、北米仕様のままでは車検を取得・継続することが困難になる。そんな時、ワイルドスタイルの「JDS」が並行輸入車の救世主になることは間違いなし!

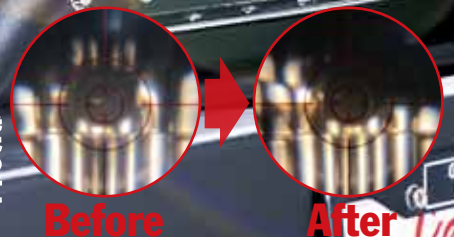
2011年からは並行輸入車に「ロービーム検査」が加わり、新車・中古車共に新基準に適合させなければならない!

JDS配光変換バルブキット



- 対応バルブ: H4 ※H11バルブは近日発売予定
- 素材: ステンレス304 ■価格: ¥14,800(税込)
- お問い合わせはお近くの販売協力店まで
- URL: <http://www.wildstylecars.com>

ヘッドライトで測定。配光変換キットを装着前と装着後は明らかに照射角が変化しているのわかる。並行輸入車の車検対応と共に、対向車への配慮としても装着することをすすめる。



Before

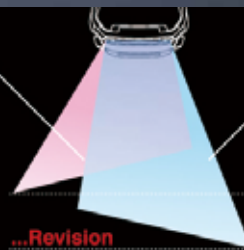
After

Before measures
[対策前]

対向車への知覚光軽減のため、かなり下向きに調整されています。その結果、かなり手前しか照射されません。左歩行側の照射がせまいので、安全確保に不安があります。
※先にお知らせしたように、車種も不適合になります。

After measures
[対策後]

ロービームの照射ゾーンが適正になります。視野が広がり快適にます。左歩行側の照射も広がりますので、安全性も上がります。対向車への知覚光が解消されます。



...Revision